

## ▼ビベスピエアロスフィア [外]

【重要度】★ 【一般製剤名】グリコピロニウム臭化物/ホルモテロールフマル酸塩水和物 Glycopyrronium Bromide/ホルモテロールフマル酸塩水和物 【分類】COPD 治療薬 [LABA+LAMA]

【単位】▼28 吸入用・▼120 吸入用

【常用量】1 回 2 吸入（グリコピロニウムとして 14.4  $\mu$ g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6  $\mu$ g）を 1 日 2 回

【用法】1 日 2 回（できるだけ同じ時間帯に吸入）

【透析患者への投与方法】グリコピロニウムの血中濃度上昇のおそれがあり慎重投与（1）

【保存期 CKD 患者への投与方法】eGFR 30 未満：グリコピロニウムの血中濃度上昇のおそれがあり慎重投与（1）

【特徴】

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20190704

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。